

【茨木市産業振興アクションプラン（後期）のロードマップ】

⇒アクションプラン P33～34

産業振興ビジョンの重点取組		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
1 成長をめざす事業者の活力向上	1) 事業活動の価値向上		新たな事業者交流事業の検討		事業者の交流機会の提供			
			産業活性化プロジェクト促進事業(新製品開発、企業・商品PR)					
			産学連携スタートアップ支援事業					
	2) 創造的機能の集積と企業立地の促進		巡回訪問での各種支援制度の周知					
			研究施設、生産施設、物流施設等の立地促進（企業立地促進奨励金制度など）					
	3) 起業の促進と成長支援	起業・創業に触れる機会づくり						
				「働き方」やビジネスの仕組みを学ぶ機会の提供				
			子ども(学生)向け	起業・創業のステップやスキルを学ぶ機会の提供				
			起業・創業に関する入門編セミナー（子育て世代・シニア世代等、特化したものも含めて実施）					
		起業・創業支援の充実（創業支援ネットワークによる支援）		創業相談				
				チャレンジショップ手法検討・調整等	チャレンジショップ実施			
起業後のフォローアップ			起業家へのフォローアップ					
新たな交流事業の検討			起業家の交流機会の提供					
2 市民の快適な暮らしを支える機能の充実	1) まちのにぎわい創出		商店への魅力アップ支援					
			食に関するイベント					
			スイーツフェアの実施					
	2) 地域の生活支援と快適性の向上	新イベントの検討	実施方法・主体等の検討	新イベントの実施にむけた取組				
		商店街での取組 意見交換・ヒアリング等による意向調査	連携による新たな実施主体等の検討	商店街イベント、生活支援サービス等の事業実施への支援（振興事業補助制度 または 新たな支援策の検討）				
	3) 地元産農産物の流通の促進	地元産農産物の販売機会	新たな事業の検討	地元産農産物の販売機会拡充にむけた取組				
		農商工連携の促進 事業者の交流促進	事業化にむけた検討	農商工連携にむけた取組への支援（産業活性化プロジェクト促進事業など）				
	3 産業を活性化させる基盤づくり	1) 連携の促進		市民や事業者等の提案を事業化する仕組みの整備・実施		新たな事業の創出への支援		
			産学連携の促進 交流サロン 産学連携の促進に向けた土壌づくりを重視する		交流サロン マッチングなど、具体的なつながりの創出を重視する			
2) 人材の確保と育成			就労支援フェア					
			職業能力の向上にむけたセミナー					
			働きやすい職場づくりのための雇用・労働関係セミナー					
		新制度の検討	働きやすい職場づくりに取り組む事業所に対する支援					
		市内事業者の人材育成支援						
			勤労者スキルアップセミナー					
			中小企業人材育成支援事業					
		新制度の検討	実施にむけた設計・調整等	新たな人材育成支援事業の実施				
3) 支援機能の充実	支援機能の充実と関係機関との連携強化							

凡例: 重点施策1の関連施策 重点施策2の関連施策 重点施策3の関連施策 重点施策4の関連施策

※上記ロードマップの内容・数値等については、本プラン策定時のものであり、本プランを推進し、検証・評価を進める中で、随時見直し行っています。